

平成29年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月12日

上場会社名 株式会社ジェイアイエヌ 上場取引所 東  
 コード番号 3046 URL <http://www.jin-co.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 山脇 幹也 (TEL) 03-5275-7001  
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第1四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第1四半期	11,135	11.9	779	151.6	703	155.9	374	1,291.8
28年8月期第1四半期	9,950	22.2	309	29.3	275	42.2	26	△44.4

(注) 包括利益 29年8月期第1四半期 347百万円(—%) 28年8月期第1四半期 △3百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第1四半期	15.60	—
28年8月期第1四半期	1.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第1四半期	25,356	14,980	59.1
28年8月期	26,232	15,232	58.1

(参考) 自己資本 29年8月期第1四半期 14,980百万円 28年8月期 15,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年8月期	—	—	—	—	—
29年8月期(予想)	—	0.00	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,800	10.6	1,600	34.6	1,500	32.4	600	31.2	25.02
通期	51,000	10.4	4,800	30.3	4,500	24.8	2,600	31.3	108.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年8月期1Q	23,980,000株	28年8月期	23,980,000株
② 期末自己株式数	29年8月期1Q	3,491株	28年8月期	3,491株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年8月期1Q	23,976,509株	28年8月期1Q	23,976,509株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(4) その他注記情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年9月1日～平成28年11月30日）における国内経済の状況は、一部に弱さも見られるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府の経済対策の効果を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いております。

また、国内眼鏡小売市場（視力矯正眼鏡）は、平成28年3月以降、前年同期比マイナスの傾向が継続しており、足元は弱含みで推移しております。

このような市場環境の中で、当社グループのアイウェア事業では、重要な経営課題と認識しております商品戦略の再構築、店舗オペレーションの改善等に取り組み、また店舗戦略においては郊外ロードサイド型店舗の出店を進める等、一定の成果は得られていると考えておりますが、いまだ道半ばと言えます。

国内アイウェア事業において更なる成長を実現していくためには、商品力の向上及び接客力、店舗マネジメント力の強化が必要不可欠と認識しており、引き続きこれらの諸課題に取り組んでまいります。

店舗展開につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるアイウェア専門ショップの店舗数は、国内直営店313店舗（出店7店舗、退店1店舗）、中国直営店舗89店舗（出店7店舗、退店なし）、米国直営店3店舗（出店2店舗、退店なし）の合計405店舗となりました。

なお、当社は、平成28年9月1日付で当社のメンズ雑貨事業を、当社の100%連結子会社である株式会社フィールグッド（平成28年9月1日付で商号変更（旧商号：株式会社ブランドニューデイ））に会社分割（吸収分割）により承継いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高11,135百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益779百万円（前年同期比151.6%増）、経常利益703百万円（前年同期比155.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益374百万円（前年同期比1,291.8%増）となりました。

なお、海外関係子会社（海外アイウェア事業）につきましては、平成28年7月1日～平成28年9月30日を第1四半期連結累計期間として取り込んでおります。

セグメント業績の概況は、次のとおりであります。

セグメント別の売上高

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成28年11月30日）	構成比	前年同期比
国内アイウェア事業	9,314百万円	83.7%	11.7%
海外アイウェア事業	1,151百万円	10.3%	16.5%
その他	669百万円	6.0%	7.3%
合計	11,135百万円	100.0%	11.9%

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「その他」の区分には、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等の収入が含まれております。

## 〈国内アイウェア事業〉

国内アイウェア事業につきましては、平成28年9月に従来の定番商品を、外部のプロダクトデザイナー監修のもと究極のベーシックを追求した「STANDARD」シリーズと70年代ヴィンテージの世界観を構築した「CLASSIC」シリーズにリニューアルした商品の展開をするとともに、平成28年10月には、マスキングテープのブランド「m t」とのコラボ商品の発売や、メイクに合わせてメガネを提案する「TREND」シリーズ、世界初となる人工知能によるメガネのレコメンドサービス「JINS BRAIN(ジンズ・ブレイン)」等を展開いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における既存店売上高は、前年同期に比べ4.9%増加（「JINS MEME(ジンズ・ミーム)」を除く）いたしました。

一方で、「JINS MEME(ジンズ・ミーム)」につきましては、現状先行投資段階であるものの、今までにない次世代ランニングソリューションの開発や集中力の可視化がもたらすパフォーマンス・生産性の向上等、事業化が期待される革新的な取組みを継続いたしております。

店舗展開につきましては、店舗数は国内直営店舗313店舗となりました。

以上の結果、国内アイウェア事業の業績は、売上高9,314百万円（前年同期比11.7%増）、営業利益836百万円（前年同期比112.7%増）となっております。

## 〈海外アイウェア事業〉

海外アイウェア事業につきましては、中国における競合状況、出店環境等は、引き続き良好に推移し、順調に事業の拡大が続いております。

また、米国においては、平成28年9月に2店舗（カリフォルニア州ロスアンゼルス市及び同州サン・ノゼ市）出店し、米国1号店である旗艦店(カリフォルニア州サンフランシスコ市)と併せて3店舗となりました。

以上の結果、海外アイウェア事業の業績は、売上高1,151百万円(前年同期比16.5%増)、営業損失59百万円（前年同期は営業損失98百万円）となりました。

## 〈その他〉

その他につきましては、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等の収入により構成されております。

店舗展開につきましては、メンズ雑貨専門ショップ19店舗（出店1店舗、退店なし）、レディース雑貨専門ショップ21店舗（出店なし、退店1店舗）となりました。

以上の結果、その他の業績は、売上高669百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益2百万円（前年同期比80.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	平成28年8月期末 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結 会計期間末 (平成28年11月30日)	増減	増減率(%)
総資産	26,232	25,356	△875	△3.3
負債	10,999	10,375	△624	△5.7
純資産	15,232	14,980	△251	△1.7

## (イ)資産

流動資産は、11,332百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,167百万円減少いたしました。

これは主に、法人税等の支払いにより現金及び預金が減少したことによるものであります。

固定資産は、13,910百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円増加いたしました。

これは主に、新規出店等に伴い建物及び構築物等の有形固定資産が181百万円増加したこと、基幹システム等のソフトウェア開発により無形固定資産が103百万円増加したことによるものであります。

繰延資産は、113百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。

これは主に、開業費の償却を行ったことによるものであります。

以上により、総資産は、25,356百万円となり、前連結会計年度末に比べ875百万円減少いたしました。

## (ロ)負債

流動負債は、6,913百万円となり、前連結会計年度末に比べ732百万円減少いたしました。

これは主に、未払法人税等が491百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、3,462百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加いたしました。

これは主に、リース債務が88百万円増加したことによるものであります。

以上により、負債合計は、10,375百万円となり、前連結会計年度末に比べ624百万円減少いたしました。

## (ハ)純資産

純資産合計は、14,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円減少いたしました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益374万円の計上がありました。配当金の支払い599百万円があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年10月14日に発表いたしました業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,349	3,168
受取手形及び売掛金	2,990	2,639
商品及び製品	4,221	4,458
原材料及び貯蔵品	133	171
その他	805	895
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,499	11,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,186	6,388
その他(純額)	1,494	1,474
有形固定資産合計	7,680	7,862
無形固定資産	1,593	1,697
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,440	3,473
その他	893	877
投資その他の資産合計	4,334	4,351
固定資産合計	13,608	13,910
繰延資産		
開業費	123	113
繰延資産合計	123	113
資産合計	26,232	25,356



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,215	1,391
短期借入金	1,426	1,387
1年内返済予定の長期借入金	509	394
未払金及び未払費用	2,546	2,196
未払法人税等	746	254
資産除去債務	20	20
その他	1,181	1,268
流動負債合計	7,645	6,913
固定負債		
長期借入金	1,855	1,801
資産除去債務	196	193
その他	1,301	1,466
固定負債合計	3,353	3,462
負債合計	10,999	10,375
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,202	3,202
資本剰余金	3,179	3,179
利益剰余金	8,999	8,774
自己株式	△1	△1
株主資本合計	15,379	15,154
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△147	△173
その他の包括利益累計額合計	△147	△173
純資産合計	15,232	14,980
負債純資産合計	26,232	25,356

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
売上高	9,950	11,135
売上原価	2,464	2,661
売上総利益	7,486	8,473
販売費及び一般管理費	7,176	7,694
営業利益	309	779
営業外収益		
受取利息	0	1
為替差益	4	—
受取賃貸料	7	5
その他	—	0
営業外収益合計	12	6
営業外費用		
支払利息	24	32
支払手数料	7	1
為替差損	—	39
開業費償却	9	8
その他	5	0
営業外費用合計	46	82
経常利益	275	703
特別損失		
固定資産除却損	52	54
店舗閉鎖損失	0	8
リース解約損	1	0
特別損失合計	53	63
税金等調整前四半期純利益	221	640
法人税、住民税及び事業税	82	219
法人税等調整額	111	46
法人税等合計	194	266
四半期純利益	26	374
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	374

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	26	374
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△30	△26
その他の包括利益合計	△30	△26
四半期包括利益	△3	347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3	347
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I. 前連結会計年度(自 平成27年9月1日 至 平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内 アイウェア 事業	海外 アイウェア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	8,338	988	9,326	623	—	9,950
セグメント間の内部売上高又は振替高	24	—	24	—	△24	—
計	8,362	988	9,351	623	△24	9,950
セグメント利益又は損失(△)	393	△98	294	14	—	309

(注) 1 「その他」の区分は、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ. 当連結会計年度(自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内 アイウェア 事業	海外 アイウェア 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,314	1,151	10,465	669	—	11,135
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	—	13	—	△13	—
計	9,328	1,151	10,479	669	△13	11,135
セグメント利益又は損失(△)	836	△59	776	2	—	779

(注) 1 「その他」の区分は、メンズ雑貨事業、レディース雑貨事業等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (4) その他注記情報

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成27年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
給与手当 2,111百万円	給与手当 2,316百万円
地代家賃 1,800百万円	地代家賃 1,973百万円
広告宣伝費 536百万円	広告宣伝費 493百万円